

令和 8 (2026) 年度 事業計画書

1. 第 68 回日本レコード大賞

日時（最終審査会及び放映）：2026年12月30日（水）17：30～（予定）
場所：新国立劇場 中劇場

今年も例年通りのフル仕様でレコード大賞が開催することを想定して予算を計上する。
TBSとの実行委員会は4月～5月に、審査会は9月にスタートし、予定通り12月30日（水）本番放映に向けて本年も事業を実施する予定。

2. 『日本作曲家協会音楽祭・2026』

日時：2026年10月5日（月）17：00～（開演予定）
場所：北区・北とぴあ さくらホール

メインゲストは、「日本作曲家協会音楽祭アワード～この人この歌」選出歌手(未定)、及び今年のソングコンテストグランプリの歌唱歌手である藤原浩の出演が内定している。
また、「奨励賞」を3～4組及び「ロングヒット賞」「ベストパフォーマンス賞」「ベストカラオケ賞」の3賞を選出し、それぞれの歌手への出演も依頼する。

音楽祭の様子は、BSテレ東にて11月初旬の放映を予定しており、また、YouTubeの当協会公式チャンネルからも発信するため、そのための動画制作も行う。

3. 『ソングコンテストグランプリ・2026』

作詩募集期間：2026年1月14日～2026年3月13日
作曲募集期間：2026年4月17日～2026年6月19日

本年度は、藤原浩を歌唱歌手として作詩を募集し、その後集まった応募作品の中から選出された2作品に対して曲を付けるという形で作曲募集を行うコンテストを実施する。

グランプリとなった作品は、『日本作曲家協会音楽祭・2026』のステージで歌唱披露される。このコンテストでは、最終的に選ばれた作品をCD化し、レコード会社から発売することも目標としている。

そして、発売された作品については、原盤権をレコード会社、日本作詩家協会、所属プロダクション、当協会で共同所有するように予算化した。

4. セミナー（社会福祉委員会）

作品募集期間：2025年10月1日～2025年11月28日

応募作品の中から選ばれた曲を各レコード会社のディレクターの皆さんに聴いていただき、自由かつ闊達な意見をいただく勉強会として、2026年5月22日（金）にJASRAC けやきホールで「第3回オリソンマーケット&セミナー～隠れた逸材を探す～」を開催する予定である。また、この様子をYouTubeで全国的に公開する。

5. 会報の発行（広報委員会）

これまで通り年4回の会報を発行する。

その中では、デジタルグループのプロモーション活動である Youtube による会長、理事長、副会長の新年挨拶等を会報の紙面でも紹介し、QR コードですぐ視聴できるような紙面づくりを行っていく。

また、これらの広報活動は、公式ホームページとも連携を取っていくと共に、各事業の紹介、会員紹介ページなどの充実も図っていく。

6. 研修旅行（研修委員会）

隔年開催となったため本年度は研修旅行を実施しないが、令和9年度の開催に向けて、企画・運営などの準備を進めていく。